

横浜市神奈川区民文化センター
指定管理者
令和2年度 事業計画書

令和2年3月9日

横浜メディアアド・清光社 共同事業体

令和2年度 事業計画書

第1期指定管理5年目の事業を遂行するにあたって

1. はじめに

令和2年度も、令和元年度に引き続き実績で培ったノウハウを活かしながら、横浜市におけるシンボリック文化拠点である「かなつくホール」すべての事業を遂行してまいります。施設の運営にあたっては、横浜市の文化政策および「文化芸術振興基本法」「文化芸術振興基本法基本方針」に則り、「横浜市中期4ヵ年計画」「横浜市文化芸術創造都市施策の基本的な考え方」を基本とします。さらに「かなつくホール」に求められる役割、特に今後重視される「地域の文化的なネットワークの形成牽引」「様々な区民の社会的参加の機会創出」を理解し地域の拠点化を図ります。

2. 事業の活動方針

令和元年度の活動を踏まえ「かなつくホール」を、より地域のコミュニケーションセンターへ。そのためには、もっと身近な施設にしていくコミュニティの結びつきを強め、開かれた施設として誰もが気軽に楽しみ、参加でき、交流が深められるという点を令和2年度の事業の目的とします。

1 参加型・ワークショップ型事業の強化・充実

(参加型・ワークショップ等の交流創造事業を通じて、参加者同士のコミュニティ活性にも繋がっています。)

2 施設外への積極的な発信

(多くの地域住民に気軽に芸術文化に触れる機会を提供するために、館外へ出向いたアウトリーチ事業に取り組みます。)

3 東京オリンピック・パラリンピックとの連携について

(海外からのお越しのお客さまと地域との連携に寄与します。)

4 市民との協働による街の未来作り

(地域の各分野の方々と意見交換・課題抽出を図るとともにネットワーク作りも構築しつつ、区民の方々と、具体的な共同作業として大口駅周辺でのアートプロジェクトの実地を検討しています。)

3. 事業の体系

文化事業を大きく「鑑賞型事業」と「機会提供事業」に分け、さらにそれぞれを5つのタイプに分類して企画します。後述するように、実際の事業企画は、タイプ毎に分けられるものではなく、それぞれの要素を併せ持つ企画として、5つのカテゴリーに分けて企画実施します。

- ・鑑賞型事業
- ・一流の芸術家による独創的な公演事業（音楽、演劇、伝統芸能等）

- ・ 普段着の芸術鑑賞事業（音楽、落語、商店街ライブ等）
- ・ 機会提供事業
 - ・ 参加型（ワークショップ、親子体験、ダンス等）
 - ・ 区民参加型・地域連携（アウトリーチ、地域連携イベント等）
 - ・ 支援型（ファシリテーター養成、アーティスト支援等）

4. 広報・プロモーション活動、情報提供

「かなつくホール」の持つ特徴、地域での位置付けをしっかりと理解していただき地域に愛されるために以下の広報・プロモーション活動を行ってまいります。

- ・ Web を活用した情報発信
（ホームページ・Web でのイベント展開）
- ・ ICT を活用した情報拡散とコミュニケーションの充実
（SNS 活用の拡大）
- ・ 相鉄グループ他の協力による多方面での情報発信
（横浜駅西口方面での情報発信）
- ・ 自ら地域へ出向いてのリアルプロモーション
（区域内の集客イベントでの PR の実施・大学祭での PR 実施）
- ・ その他の広報・プロモーション活動
（県内主要メディアへ情報掲載の働きかけ・地元メディアへリリース配信
他の指定管理施設との連携による情報発信・市内の各種公共施設、文化
団体等へ情報提供・館内、館外での情報提供・アウトリーチでの広報活動）

5. 施設の管理

施設の保守、修繕においては「横浜市公共建築マネジメント」の趣旨に則りお客様の安全・快適及び利便性の追求、効率性・環境への配慮、無事故を心がけ取り組んでまいります。

令和2年度事業計画書

文化事業

令和2年度事業計画書

文化事業

1、実施方針

令和2年度は東京オリンピック・パラリンピック開催に向け、地域住民が自国の伝統文化に触れることが出来る機会の提供だけでなく、海外からお越しのお客様へも日本文化に触れることが出来る機会として提供いたします。また、神奈川区内にも外国人の方が多く在住されていることから英語で楽しめる機会を提供し、合わせて受付対応を英語でも出来るようにスタッフへの英語研修を始めます。クラシック音楽はベートーヴェンを中心に、演劇はシェイクスピア、ダンスは世界的アーティストとのコラボなど、各芸術分野への取り組みも継続し行います。

1) 鑑賞型

クラシック音楽はベートーヴェンを中心にランチタイムコンサート、若手応援コンサート、はじめの一步コンサートを企画します。レジデンスアーティストの活動を周知するために当館専属のカシオペアアカルテットにランチタイムコンサートへ、カメラータかなつくは「はじめの一步コンサート」に出演を予定しています。また、両団体が出演していた「曲目解題コンサート」については更に内容の充実を図るために神奈川県立音楽堂のヴィルトゥオーゾシリーズと連携し、スティーヴン・イッサーリス室内楽シリーズ3公演（神奈川県立音楽堂2公演）セット券を販売し、互いに周知させます。当館では国内の有望な若手への公開マスタークラスと曲目解題コンサートを実施いたします。シェイクスピア公演はロンドンの老舗カンパニーITCLを招聘し、英語（日本語字幕付き）で「オセロ」を上演します。また、開演前にはシェイクスピアの独特な読み方についてのレクチャーも行います。ダンスはアーキタンツスタジオとコラボし、ベルギーのダンスカンパニーROSASの立ち上げメンバーである池田扶美代のワークショップ参加生徒によるショーイングを上演いたします。JAZZはおとなJAZZ,こどもJAZZに加え、北欧JAZZライブを開催し、若い女性の聴衆層を開拓いたします。落語は大看板の柳家小三治を、展示企画は歌川広重の大江戸百景の復刻版版画を展示し、昨年度に続き歌舞伎囃子の「お囃子プロジェクト」に共催し伝統芸能に触れる機会を提供いたします。

2) 参加型

ピアノと遊ぶ参加型のフェスティバル第2弾として子どもたちが敬遠する「ハノン」のピアノの練習曲で競い合う「ハノン選手権2020」を開催します。また前夜祭としてJAZZピアニストとコラボするPlay me ♪は、ハノンの練習曲または1音での参加のみにし、フェスティバルを盛り上げます。区内の小中学生を対象にした「僕らの劇場ワークショップ」

は神奈川県図書館とコラボし、神奈川県内に古くからまつわるお話を調べ、子どもたちが脚本をつくり、インドネシアの影絵とガムランの演奏で発表します。「おとなワークショップ」は狂言、寄席文字、茶道に親しみ自国の文化に触れる機会とします。また、お囃子プロジェクトの望月秀幸氏に共催しまして、5月から12月まで月2回の鼓教室を開催し、1月のコンサートでプロの囃子方と共演します。

3) 区民参加型

区民と共にアートツールとして神奈川県民をスマイルにするスマイルタウンプロジェクトは2019年度に実行委員会を立ち上げ「ニコまちアート実行委員会」と命名しました。現在は60代男性、50代女性2名、40代女性、30代女性と男性、小学生、高校生各1名の8名で構成されています。ヨコハマアートサイトの助成金を申請し、大口駅周辺でのアートプロジェクトを2020年度内に実施予定であります。

4) 地域連携型

引き続き区内の公立小学校、中学校での学びを深めるワークショップを中心に、アウトリーチ事業を展開してまいります。2019年度から開設しましたInstagramでは神奈川県内のおいしいお店や公園などの紹介を始めました。「いいね」を通じてSNS上で掲載した店舗やスタッフたちとの繋がりも広がっております。2020年度は東神奈川駅周辺でなく、神奈川県内全域のお店や公園などを紹介し、神奈川区の魅力を広め、沢山の神奈川県民の皆様と繋がりを持ちたいと思っております。

5) 支援型

我が国の文化予算は他国の先進国に比べて大変低いです。トップアーティストの育成は、市民の文化度を上げ、福祉を向上させ、国を豊かにすることに繋がります。当館のレジデンスアーティスト神田佳子（打楽器）、伊藤キム（ダンス）、柏木俊彦（演劇）、篠崎史門（打楽器）、倉田莉奈（ピアノ）、カメラータかなつく（室内オーケストラ）、カシオペアアカルテット（弦楽四重奏団）、出舞一丁（おやじパフォーマンスグループ）を引き続き支援し、練習の場、発表機会を提供し、神奈川県民へ低料金または無料の鑑賞機会を提供します。

内 容	実施事業数	内 訳
鑑賞型事業	43	音楽 20、演劇 4、落語 16、展示 1、ダンス 2
参加型事業	28	
区民参加型	2	
地域連携型事業	7	
支援事業	8	
合計	88	

*詳細は、別紙の「2020年度事業一覧」参照

令和2年度 事業計画書

施設提供・運営

1. 貸し館の目標

ア、高品質なサービス提供

多様なニーズをお持ちの利用者に対して、ホスピタリティあふれるサービスを提供することにより、利用者のご満足をいただける運営を目指します。

常に利用者サービスの向上に心がけ、接客サービス、受付業務等の現場対応の技術、防災・安全など、全職員・カルチャースタッフ向けの研修等を定期的実施し、かなつくホール固有の事例に基づいたマニュアルの随時改定を行ってまいります。そして、これまでの16年間で蓄積されたお客様との関係を、より強固なものとし、きめ細やかなサービスを実施してまいります。

イ、安全運営

お客様に安全かつ安心して施設をご利用いただけるよう、きめ細やかな配慮と施設・設備の点検・保全を行い、無事故運営を目指します。

ウ、施設利用率

これまでの高い利用率（施設全体で90%以上）を維持しつつ、新たにご利用者の獲得に向け、区民参加型のワークショップの実施等、様々な利用促進策に取り組みます。

令和2年度利用率目標=92%

2. 利用に関する方針

ア、開館時間

午前9時～午後10時

イ、利用時間の区分

ホール、ギャラリー、諸室（音楽ルーム、練習室A・B）については、令和2年度も現行の利用時間区分を継続します。

ウ、利用料金

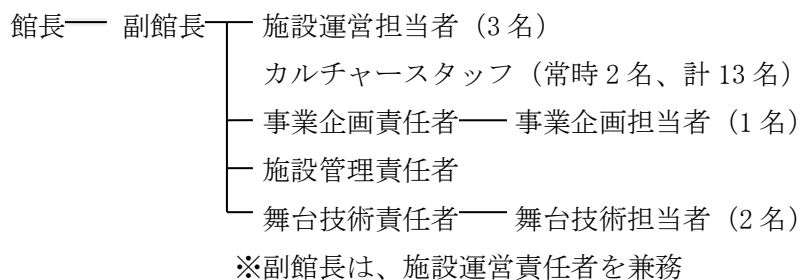
現行の料金体系を令和2年度も継承します。

エ、休館日

休館日（保守点検日）、年末年始休館については従来のとおり実施します。

3. 勤務体制

ア、人員配置



イ、勤務体制

開館時間は、原則として館長または代行できる責任者（副館長）を配置した勤務体制とします。また、施設管理責任者を常駐とし、日常の保守点検業務を強化します。

4. その他の取り組み事項

ア、ホームページ等、Webの活用

公式ホームページにて、自主事業情報をはじめ貸し館での催し物情報や、貸し館利用に関する詳細情報を迅速にかつ分かりやすく提供し、利用者の利便をはかります。また、ツイッター等SNSを活用した情報拡散とコミュニケーションの充実を図り、かなつくホールへの親しみを醸成し、施設への利用促進に繋がるよう努めます。SNS等の活用の際には、安全性に最大限配慮した上で、事故等のないよう積極的な活用を図ります。

イ、広報、宣伝の充実

毎月発行の「催しもの案内」を継続発行するとともに、今後も内容の充実に努めます。また、県内主要メディアへの情報掲載の働きかけや、地元メディア（エリア内フリーペーパー、地元ケーブルテレビ等）へのリリース配信等に努めてまいります。

ウ、区民・利用者のニーズ把握

自主事業実施時における来場者アンケート、施設利用者アンケート等を実施するとともに、日々業務を行う中でお客様への直接のヒアリングによるご意見・ご要望の収集を図り、区民の皆様のニーズ把握に努めます。

エ、情報コーナーの運営

情報コーナーの運営に関して、かなつくホールでの自主事業情報に限らず、近隣地域、他館での芸術文化公演に関するチラシやパンフレットを幅広く、ジャンル別に分かりやすく配架し、地域におけるアート情報発信拠点としての機能の充実に努めます。

令和2年度 事業計画書

施設管理

1. 共通事項

- (1) 本業務は神奈川区民文化センターを対象とし、住宅部分、テナント部分、共用部分を除いたホール専用部分についての維持管理業務とします。
- (2) 「安全」を第一に考えるとともに、効率的かつ環境に配慮し、長寿命化・予防保全の観点を踏まえ、長く使っていただける施設を目指します。
- (3) 使用頻度の高い備品の取扱いに対して、丁寧な説明や利用方法を分かりやすくする工夫をします。
- (4) 「年間作業計画表」を作成し、作業スケジュールに従って実施します。
- (5) 作業実施者（清掃スタッフ）リストを作成し、提出します。
- (6) 建物の特性を十分検討し、最適な清掃方法と資機材、洗剤、床維持剤を使用します。
- (7) 作業にあたっては、来館者、歩行者の妨げとならないよう注意します。
- (8) 作業終了後は什器、備品を所定の位置に戻し、後片付けに遺漏のないようにします。
- (9) 鍵を使用する場合は慎重に取扱い、業務遂行上必要な時間と場所に限り使用します。
- (10) 用水、電力の使用は必要最小限にとどめ、照明は作業終了後直ちに消灯します。
- (11) 夜間の不定期作業は、事前に計画書を提出し実施します。
- (12) その他、問題点等が発生した場合には、信義に基づき誠実に協議いたします。

2. 設備保守点検業務

ア、業務実施日

毎月、定期点検日を中心に、年間作業計画表に基づき実施します。

イ、作業範囲および内容

作業名	年	回	備考
エレベーター保守点検	1	12	45m/分：2台、15m/分油圧：1台
加圧給水ポンプ	1	2	3.7kw2台
給水施設緊急遮断弁点検	1	1	
受変電設備点検	1	12	1150KVA、非発 400V63KVA(かなつく側)
中央監視設備保守点検	1	1	
吸収冷温水機保守点検	1	4	
空調機保守点検	1	2	空気調和機3台、外調機1台、FCU17台、 空調換気扇15台、給排気ファン11台、 天井扇17台、温水パネルヒーター6台、 温水循環ポンプ1台、膨張タンク2基、 薬注装置1台

冷却塔清掃	1	4	6月～9月冷房シーズン中実施
冷却水系配管洗浄	1	1	
空調機用加湿器シーズン前清掃	1	1	空調加湿器3台
ボイラー点検	1	2	93Kw 1回路型ガス焚
ビル用マルチエアコン点検	1	2	室外機10台、室内機39台
シャッター点検	1	2	5台
自動ドア保守点検	1	4	2台
電気温水器保守点検	1	1	瞬間式壁掛型 30KW 貯湯式壁掛型 1.5KW20L×1台 貯湯式床置型 1.5KW20L×1台
防火対象物定期点検	1	1	※居住スペースを除く
レジオネラ菌検査	1	1	冷却水レジオネラ検査 (1検体)
害虫駆除	1	2	
空気環境測定	1	6	室内 6P+外気 1P
環境衛生技術者選任	1	12	
建築設備点検	1	1	
消防設備点検	1	2	
自家用電気工作物点検清掃	1	1	

※詳細については、仕様書に準じて作業を行います。

3. 舞台の保守管理業務

ア、舞台設備の保守管理

お客様のご利用と施設の運営に支障をきたさないよう「舞台保守点検スケジュール」により、仕様書に沿った定期点検を実施します。ピアノについてはお客様のご要望に対応すべく、ホール、音楽ルーム、練習室ともきめ細かく保守・調律を行います。日常点検を確実に実施し、破損、不具合の早期発見に努めます。

イ、舞台備品の保守管理

施設の運営に支障をきたさないよう日常の点検を実施し、物品管理簿の管理を行います。

4. 清掃業務

□業務実施日

(1) 日常清掃

作業日：月～日曜日（7日／週）

休業日：神奈川区民文化センター休館日（保守点検日）に準じます。

スタッフ配置時間帯

○清掃責任者／8：30～14：30（休憩 60 分）

○清掃スタッフ／8：30～11：30

※この他、ホール昼夜公演の場合には、その間に清掃が入ります。

(2) 定期清掃

作業項目	作業日
床面洗浄作業 床面洗浄ワックス塗布作業 カーペットクリーニング	神奈川区民文化センター休館日（保守点検日） の 8：00～17：00 の間に実施
窓ガラス清掃	開館日 8：00～17：00 の間に実施

5. 機械警備業務

ア、対象エリア

神奈川区民文化センター

イ、業務内容

(1) 防犯業務

本施設にかかる盗難、および盗難の予防、もしくは早期発見およびその拡大防止のための業務。

(2) 火災異常業務

本施設にかかる火災異常の監視業務、および火災異常を受信した場合における電話による逆チェック、緊急対応、現場確認後必要に応じた消防機関への通報を行います。

(3) 設備異常業務

本施設にかかる設備異常の監視業務、および設備異常を受信した場合の通報の業務をおこないます。

ウ、監視センター（基地局）等の位置

本システムを管轄するガードセンター・待機所（基地局）および営業所は以下のとおりです。

[ガードセンター] 名 称：神奈川ガードセンター

所在地：横浜市西区北幸 2-10-27

電 話：045-313-3821

[待機所] 所在地：横浜市神奈川区東神奈川 2-3-1

[営業所] 名 称：総合警備保障横浜支社

所在地：横浜市西区みなとみらい 2-3-5

電 話：045-682-0650

令和2年度 「横浜市神奈川区民文化センター（かなつくホール）」 収支予算書兼決算書 (2020.04.01～2021.3.31)

収入の部

(税込、単位：円)

Table with 7 columns: 科目, 当初予算額 (A), 補正額 (B), 予算現額 (C=A+B), 決算額 (D), 差引 (C-D), 説明. Rows include 指定管理料, 利用料金収入, 自主事業 (指定管理料充当の自主事業) 収入, 自主事業収入, 雑入, 印刷代, 自動販売機手数料, 駐車場利用料金収入, その他 (広告ラック収入・預金利息), and 収入合計.

支出の部

Table with 7 columns: 科目, 当初予算額 (A), 補正額 (B), 予算現額 (C=A+B), 決算額 (D), 差引 (C-D), 説明. Rows include 人件費, 事務費, 事業費, 管理費, 公租公課, 事務経費, and 支出合計. Includes detailed sub-items like 給与・賃金, 社会保険料, 通勤手当, 健康診断費, 勤務者福祉共済掛金, 退職給付引当金繰入額, 旅費, 消耗品費, 会議ठी費, 印刷製本費, 通信費, 使用料及び賃借料, 横浜市への支払分, その他, 備品購入費, 図書購入費, 施設賠償責任保険, 職員等研修費, 振込手数料, リース料, 手数料, 地域協力費, 自主事業 (指定管理料充当の自主事業) 費, 自主事業費, 光熱水費, 電気料金, ガス料金, 水道料金, 清掃費, 修繕費, 機械警備費, 設備保全費, 空調衛生設備保守, 消防設備保守, 電気設備保守, 害虫駆除清掃保守, 駐車場設備保全費, その他保全費, 共益費, 事業所税, 消費税, 印紙税, その他, 本部分, 当該施設分, and 二一ス対応費.

Summary table with 7 columns: 科目, 当初予算額 (A), 補正額 (B), 予算現額 (C=A+B), 決算額 (D), 差引 (C-D), 説明. Rows include 自主事業費収入, 自主事業費支出, and 自主事業収支.

Summary table with 7 columns: 科目, 当初予算額 (A), 補正額 (B), 予算現額 (C=A+B), 決算額 (D), 差引 (C-D), 説明. Rows include 管理許可・目的外使用許可収入, 管理許可・目的外使用許可支出, and 管理許可・目的外使用許可収支.